文献索引

おもな著者名のアルファベット順。* 印の付されたページ番号は，
その著作についてとくに取り上げ解説された箇所であることを示す。

秋野茂樹 Akino Shigeki
——「シカの霊送り儀礼 再考」 180
安良城盛昭 Araki Moriaki
——『新・沖縄史論』 160
アレン，グレアム Graham Allen
——『間テクスト性』 75
天川晃 Amakawa Akira
——『占領下の議会と官僚』 114
——『占領下の神奈川県政』 114
——『占領下の日本』 114
網野善彦 Amino Yoshihiko
——『無縁・公界・楽』 40*
Anderson, Joseph L. and Donald Richie
——, *The Japanese Film* 144*
青野正明 Aono Masa'aki
——『帝国神道の形成』 44*
アサド，タラル Asad, Taral
——『世俗の形成』 38*, 43
東浩紀 Azuma Hiroki
——『動物化するポストモダン』 138

馬場あき子 Baba Akiko
——『式子内親王』 68
ベネディクト，ルース Benedict, Ruth
——『菊と刀』 105
ボードウェル，デイヴィッド Bordwell, David
——, *Ozu and the Poetics of Cinema* 146*
——『小津安二郎 映画の詩学』（邦訳） 147
Bordwell, David and Kristin Thompson and Jeff Smith
——, *Film Art: An Introduction* 147
ブッシィ，アンヌ Bouchy, Anne
——『神と人のはざまに生きる』 46*
Burch, Noël
——, *To the Distant Observer* 145*

知里真志保 Chiri Mashiho
——『アイヌ文学』 179
知里幸恵 Chiri Yukie
——編訳『アイヌ神謡集』 173*, 176
コンドリー，イアン Condry, Ian 132
コーワン，ルース・シュウォーツ Cowan, Ruth Schwartz
——, *More Work for Mother* 127
——『お母さんは忙しくなるばかり』（邦訳） 127
Cozdyn, Eric M.
——, *The Flash of Capital* 152

デリダ，ジャック Derrida, Jack
——『コーラ』 44
——『マルクスの亡霊たち』 44
——『信と知』 42*
Desser, David
——, *Eros Plus Massacre* 152
Dickinson, Frederick R.
——, *World War I and the Triumph of a New Japan, 1919–1930* 113

江上波夫 Egami Namio
——『騎馬民族国家』 85*
江原由美子 Ehara Yumiko ほか
——『ジェンダーの社会学』 119
榎森進 Emori Susumu 173
——『アイヌ民族の歴史』 178*
江藤淳 Etō Jun
——「日本と私」 133
——『全文芸時評』 133

Fujiki, Hideaki
——, *Making Personas* 152
藤本強 Fujimoto Tsuyoshi
——『もう二つの日本文化』 88*
藤尾慎一郎 Fujio Shin'ichirō
——『弥生文化像の新構築』 91*
——『弥生時代の歴史』 93
——編『再考！ 縄文と弥生』 93
藤沢敦 Fujisawa Atsushi
——編『倭国の形成と東北』 93
藤田覚 Fujita Satoru
——『泰平のしくみ』 105

藤田真一 Fujita Shin'ichi
——『お産革命』 58
深谷克己 Fukaya Katsumi
——『百姓成立』 105
福田正宏 Fukuda Masahiro
——『極東ロシアの先史文化と北海道』 179
舩橋惠子 Funahashi Keiko
——『育児のジェンダー・ポリティクス』 123
Furuhata, Yuriko
——, *Cinema of Actuality* 152

Gerow, Aaron Andrew
——, *Visions of Japanese Modernity* 152
ゴードン，アンドルー Andrew Gordon
——『日本の 200 年』 117

埴原和郎 Hanihara Kazurō
——『日本人の成り立ち』 88*
原彬 Hara Akira
——『岸信介』 114
蓮實重彦 Hasumi Shigehiko
——『表層批評宣言』 69
——『監督 小津安二郎』 147
日比嘉高 Hibi Yoshitaka
——『文学の歴史をどう書き直すのか』 73
——『ジャパニーズ・アメリカ』 73*
——『〈自己表象〉の文学史』 73
平井晶子 Hirai Shōko ほか
——編『出会いと結婚』 126
平川新 Hirakawa Arata
——『紛争と世論』 105
Hirano, Kyoko
——, *Mr. Smith Goes to Tokyo* 152
広瀬正浩 Hirose Masahiro
——『戦後日本の聴覚文化』 80
北海道考古学会 Hokkaido Kōko Gakkai
——編『二〇一五年北海道考古学会大会「サハリン・千島ルート再考」資料集』 179
北海道・東北史研究会 Hokkaido Tōhokushi Kenkyū-kai
——編『場所請負制とアイヌ』 180
本田和子 Honda Masuko
——『異文化としての子ども』 132

市古貞次 Ichiko Teiji・三角洋一 Misumi Yōichi
——編『鎌倉時代物語集成』 62
一柳廣孝 Ichiyanagi Hirotaka
——『〈こっくりさん〉と〈千里眼〉』 78
——『無意識という物語』 77*
——『催眠術の日本近代』 78
井原あや Ihara Aya
——『〈スキャンダラスな女〉を欲望する』 80
飯田祐子 Iida Yūko
——『彼女たちの文学』 79*
——『彼らの物語』 79
池田榮史 Ikeda Yoshifumi
——編『古代中世の境界領域 キカイガシマの世界』 157*
池宮正治 Ikemiya Masaharu
——『池宮正治著作選集』 162*
井上章一 Inoue Shōichi
——『日本に古代はあったのか』 92*
五百旗頭薫 Iokibe Kaoru
——『条約改正史』 111
——『大隈重信と政党政治』 110*
伊佐眞一 Isa Shin'ichi
——『伊波普猷批判序説』 164*
——『沖縄と日本（ヤマト）の間で』 165
石川巧 Ishikawa Takumi
——『高度経済成長期の文学』 80
板坂則子 Itasaka Noriko
——『江戸時代恋愛事情』 63
出雲路修 Izumoji Osamu
——『古文表現法講義』 59*
——「擬古文を書く」 60

女性史総合研究会 Joseishi Sōgō Kenkyū-kai 編
——『日本女性史』 126*
——『日本女性生活史』 126*

亀井秀雄 Kamei Hideo
——『明治文学史』 75
亀和田武 Kamewada Takeshi 139
紙屋敦之 Kamiya Nobuyuki
——『東アジアのなかの琉球と薩摩藩』 162
神田龍身 Kanda Tatsumi
——『物語文学、その解体』 62*
苅部直 Karube Tadashi
——『安部公房の都市』 111
——『「維新革命」への道』 109
笠谷和比古 Kasaya Kazuhiko
——『江戸御留守居役』 105
——『近世武家社会の政治構造』 98*
——『主君「押込」の構造』 98
春日直樹 Kasuga Naoki
——編『現実批判の人類学』 52*

片岡耕平 Kataoka Kōhei
――『日本中世の穢と秩序意識』 42
川田順造 Kawada Junzō
――『文化の三角測量』 50
――『〈運ぶヒト〉の人類学』 53*
――『日本を問い直す』 50, 53
川島秀一 Kawashima Shūichi
――『海と生きる作法』 56*
風巻景次郎 Kazamaki Keijirō
――『中世の文学伝統』 68
菊池俊彦 Kikuchi Toshihiko
――『環オホーツク海古代文化の研究』 179
――『北東アジア古代文化の研究』 179
――『オホーツクの古代史』 171*
木股知史 Kimata Tomofumi
――『画文共鳴』 81
木村周平 Kimura Shūhei ほか
――編『災害フィールドワーク論』 56*
木下直之 Kinoshita Naoyuki
――『美術という見世物』 32*
――『わたしの城下町』 32
――『股間若衆』 32
木下尚子 Kinoshita Naoko
――『南島貝文化の研究』 93
Kirihara, Donald
――, *Patterns of Time* 152
北原次郎太 Kitahara Jirōta
――『アイヌの祭具』 180
Kitamura, Hiroshi
――, *Screening Enlightenment* 152
北岡伸一 Kitaoka Shin'ichi
――『日本政治史』 116
北沢憲昭 Kitazawa Noriaki
――『アヴァンギャルド以後の工芸』 31
――『境界の美術史』 31
――『眼の神殿』 31*
――『「日本画」の転移』 31
Ko, Mika
――, *Japanese Cinema and Otherness* 152
小林青樹 Kobayashi Seiji
――『倭人の祭祀考古学』 179
小林洋介 Kobayashi Yōsuke
――『〈狂気〉と〈無意識〉のモダニズム』 81
小島憲之 Kojima Noriyuki
――『国風暗黒時代の文学 補篇』 68
小島毅 Kojima Tsuyoshi
――『近代日本の陽明学』 24
国立科学博物館 Kokuritsu Kagaku Hakubutsukan ほか
――編『縄文 vs 弥生』 93
小松和彦 Komatsu Kazuhiko
――『いざなぎ流の研究』 54*
小松史生子 Komatsu Shōko
――『探偵小説のペルソナ』 81
小宮 京 Komiya Hitoshi
――『自由民主党の誕生』 114
小西甚一 Konishi Jin'ichi 64
――『俳句の世界』 68
河野康子 Kōno Yasuko
――『戦後の高度成長の終焉』 116
河野有理 Kōno Yūri
――『偽史の政治学』 21*
小山静子 Koyama Shizuko
――『良妻賢母という規範』 122*
――, *Ryosai Kenbo*（英訳） 127
久保田淳 Kubota Jun
――『中世文学の時空』 64*
――『藤原定家』 64
――『花のもの言う』 64
――『西行 山家集入門』 64
――『柳は緑 花は紅』 64
工藤重矩 Kudō Shigenori
――『平安朝文学と儒教の文学観』 65*
桑山敬己 Kuwayama, Takami
――『ネイティヴの人類学と民俗学』 49
――, *Native Anthropology* 49

Lamarre, Thomas
――, *The Anime Machine* 150*
藍弘岳 Lan, Hung-Yueh
――『漢文圏における荻生徂徠』 24
リピット水田堯 Lippit, Akira Mizuta
――, *Atomic Light (Shadow Optics)* 150
――『原子の光（影の光学）』（邦訳） 150

牧義之 Maki Yoshiyuki
――『伏字の文化史』 81
牧原憲夫 Makihara Norio
――『客分と国民のあいだ』 100*
牧野守 Makino Mamoru 136, 139
――『映画学の道しるべ』 136
益田勝実 Masuda Katsumi 64
――『益田勝実の仕事』1・2 68
升味準之輔 Masumi Jun'nosuke
――『日本政党史論』 112
松田宏一郎 Matsuda Kōichirō
――『擬制の論理』 24

(松田宏一郎)——, "An Intolerant but Morally Indifferent Regime?" 24
——「近世国家とレジティマシー」 24
松木武彦 Matsugi Takehiko
——『縄文とケルト』 93
——『列島創世記』 93
——「「世界」史の中の弥生文化」 93
松本直子 Matsumoto Naoko
——「縄文の思想から弥生の思想へ」『日本思想史講座 1 古代』 93
松尾尊兌 Matsuo Takayoshi 108
松尾聡 Matsuo Satoshi
——『古文解釈のための国文法入門』 67
松岡悦子 Matsuoka Etsuko
——『妊娠と出産の人類学』 58*
松岡心平 Matsuoka Shinpei
——『宴の身体』 68
松澤俊二 Matsuzawa Shunji
——『「よむ」ことの近代』 81
松沢裕作 Matsuzawa Yūsaku
——『自由民権運動』 101*, 110
目崎徳衛 Mezaki Tokue
——『出家遁世』 68
御厨貴 Mikuriya Takashi
——『馬場恒吾の面目』 114
——『権力の館を歩く』 116
——『「戦後」が終わり、「災後」が始まる。』 116
御厨貴・牧原出 Makihara Izuru
——『日本政治外交史』 116
源豊宗 Minamoto Toyomune
——『日本美術の流れ』 27*
蓑島栄紀 Minoshima Hideki
——「古代北海道地域論」 180
——『「もの」と交易の古代北方史』 179
三島由紀夫 Mishima Yukio
——「美に逆らふもの」 133
三谷榮一 Mitani Ei'ichi
——編『体系物語文学史』 62
三谷博 Mitani Hiroshi
——『明治維新を考える』 109
三谷太一郎 Mitani Taichirō
——『近代日本の戦争と政治』 108
——『日本の近代とは何であったか』 108*
——『日本政党政治の形成』 108
——『政治制度としての陪審制』 108
——『大正デモクラシー論』 108
——『ウォール・ストリートと極東』 108
宮本常一 Miyamoto Tsune'ichi
——『忘れられた日本人』 97*, 100
Miyao, Daisuke
——, *Sessue Hayakawa* 152
水林彪 Mizubayashi Takeshi
——『国制と法の歴史理論』 24
森 正人 Mori Masato
——『場の物語論』 64*
モーリス＝鈴木, テッサ Morris-Suzuki, Tessa
——『辺境から眺める』 179*
村井良太 Murai Ryōta
——『政党内閣制の成立 一九一八〜二七』 113
——『政党内閣制の展開と崩壊 一九二七〜三六』 113
村井章介 Murai Shōsuke
——『日本中世境界史論』 158
村井哲也 Murai Tetsuya
——『戦後政治体制の起源』 114*
村上陽子 Murakami Yōko
——『出来事の残響』 81
村松岐夫 Muramatsu Michio
——『戦後日本の官僚制』 111
牟田和恵編 Muta Kazue
——『家族を超える社会学』 126

内藤千珠子 Naitō Chizuko
——『愛国的無関心』 81
内藤由直 Naitō Yoshinao
——『国民文学のストラテジー』 81
中川裕 Nakagawa Hiroshi
——『語り合うことばの力』 180
仲程昌徳 Nakahodo Masanori
——『沖縄の投稿者たち』 164*
——『琉書探求』 164
中北浩爾 Nakakita Kōji
——『一九五五年体制の成立』 115*
——『経済復興と戦後政治』 115
——『日本労働政治の国際関係史 一九四五ー一九六四』 116
中村和之 Nakamura Kazuyuki
——「教科書のなかのアイヌ史像」 180
中村三春 Nakamura Mitsuharu
——『フィクションの機構』 78
——『花のフラクタル』 78*
——『〈変異する〉日本現代小説』 78
——『係争中の主体』 78
——『修辞的モダニズム』 78
中村幸彦 Nakamura Yukihiko
——『中村幸彦著述集 1 近世文芸思潮論』 66

中尾佐助 Nakao Sasuke
――『現代文明ふたつの源流』 93
中谷いずみ Nakatani Izumi
――『その「民衆」とは誰なのか』 81
なみきたかし Namiki Takashi 137
Napier, Susan Jolliffe
――, *Anime from* Akira *to* Howl's Moving Castle 152
奈良勝司 Nara Katsuji
――『明治維新と世界認識体系』 103*
奈良岡聰智 Naraoka Sōchi
――『「八月の砲声」を聞いた日本人』 113
――『加藤高明と政党政治』 112*
――『対華二十一ヵ条要求とは何だったのか』 113
Nornes, Markus
――, *Forest of Pressure* 152

大林太良 Ōbayashi Taryō
――『北方文化と日本列島』 179
――『北方の民族と文化』 170*
――ほか『海と列島文化 5 隼人世界の島々』 155*
落合恵美子 Ochiai Emiko
――『21 世紀家族へ』 120*
―― *The Japanese Family System in Transition*（英訳） 126
落合恵美子ほか
――編『アジアの家族とジェンダー』 123*
Ochiai, Emiko and Barbara Molony
――, eds., *Asia's New Mothers* 127
小田勝 Oda Masaru
――『実例詳解 古典文法総覧』 67*
小平麻衣子 Odaira Maiko
――『女が女を演じる』 81
小川正人 Ogawa Masahito
――『近代アイヌ教育制度史研究』 180
大原祐治 Ōhara Yūji
――『文学的記憶・一九四〇年前後』 81
岡 義武 Oka Yoshitake
――『近代日本の政治家』 110
岡本恵徳 Okamoto Keitoku
――『現代沖縄の文学と思想』 166*
沖縄県今帰仁村教育委員会 Okinawa-ken Nakijin-son Kyōiku Iinkai
――編『グスク文化を考える』 158*
大久保健晴 Ōkubo Takeharu
――『近代日本の政治構想とオランダ』 18*
奥田勲 Okuda Isao
――『連歌史』 68
木本喜美子 Ōmoto Kimiko
――『家族・ジェンダー・企業社会』 121*
オルテガ Ortega y Gasset, José
――『大衆の反逆』 131
大澤聡 Ōsawa Satoshi
――『批評メディア論』 81
大谷雅夫 Ōtani Masao
――『歌と詩のあいだ』 66*
大藤修 Ōtō Osamu
――『近世村人のライフサイクル』 105
大塚英志 Ōtsuka Eiji
――『二階の住人とその時代』 137
アウエハント，コルネリウス Ouwehand, C.
――, *Namazu-e and Their Themes* 57
――『鯰絵』（邦訳） 57*

Paramore, Kiri
――, *Ideology and Christianity in Japan* 13
――, *Japanese Confucianism* 13*

Richie, Donald → Anderson and Richie
Russell, Catherine
――, *The Cinema of Naruse Mikio* 152

西郷信綱 Saigō Nobutsuna
――『古事記注釈』 63*
酒井哲哉 Sakai Tetsuya
――『大正デモクラシー体制の崩壊』 113
坂田美奈子 Sakata Minako
――『アイヌ口承文学の認識論』 180
佐々木高明 Sasaki Taka'aki
――『稲作以前』 93
――『照葉樹林文化とは何か』 93
佐竹昭広 Satake Akihiro 64
――『古語雑談』 68
佐藤道信 Satō Dōshin
――『明治国家と近代美術』 33
――『〈日本美術〉誕生』 25, 32*
佐藤弘夫 Satō Hiro'o
――『死者の花嫁』 47*
佐藤勝明 Satō Katsuaki
――『芭蕉はいつから芭蕉になったか』 68
佐藤孝雄 Satō Takao
――「中近世アイヌのシカ送り儀礼」 180
佐藤忠男 Satō Tadao
――, *Currents in Japanese Cinema* 148*
――『溝口健二の世界』 149

（佐藤忠男）――, *Kenji Mizoguchi and the Art of Japanese Cinema*（英訳） 149
楢木野衣 Sawaragi Noe
――『後美術論』 33
――『日本・現代・美術』 33*
――『シミュレーショニズム』 33
瀬地山角 Sechiyama Kaku
――『東アジアの家父長制』 123*
――, *Patriarchy in East Asia*（英訳） 127
瀬川拓郎 Segawa Takurō 172
――『アイヌ・エコシステムの考古学』 175*
――『アイヌと縄文』 93, 179
――「中世アイヌ社会とエスニシティの形成」 180
石純姫 Seok Soon-hi
――『朝鮮人とアイヌ民族の歴史的つながり』 180
Sharp, Jasper
――, *Behind the Pink Curtain* 153
清水唯一朗 Shimizu Yuichirō
――『近代日本の官僚』 111*
――『政党と官僚の近代』 111
品田知美 Shinada Tomomi
――『家事と家族の日常生活』 124*
新城敏男 Shinjō Toshio
――『首里王府と八重山』 155
白井聡 Shirai Satoshi
――『永続敗戦論』 102*
設楽博己 Shitara Hiromi
――『縄文社会と弥生社会』 90
副田賢二 Soeda Kenji
――『〈獄中〉の文学史』 81
Spencer, Vicki
――, ed., *Toleration in Comparative Perspective* 24
Standish, Isolde
――, *A New History of Japanese Cinema* 153
スタインバーグ，マーク Steinberg, Marc
――, *Anime's Media Mix* 150, 153
――『なぜ日本は〈メディアミックスする国〉なのか』（邦訳） 150
Steinberg, Marc and Alexander Zahlten
――, ed., *Media Theory in Japan* 152
菅原光 Sugawara Hikaru
――『西周の政治思想』 20
杉本仁 Sugimoto Hitoshi
――『選挙の民俗誌』 132
砂沢クラ Sunazawa Kura
――『ク スクップ オルシペ 私の一代の話』 178*
サントリー美術館 Suntry Museum
――『歌を描く 絵を詠む』 65
鈴木靖民 Suzuki Yasutami
――『日本古代の周縁史』 172*

高田衛 Takada Mamoru
――『春雨物語論』 68
高橋修 Takahashi Osamu
――『明治の翻訳ディスクール』 81
高良倉吉 Takara Kurayoshi
――『琉球王国の構造』 159*
高階秀爾 Takashina Shūji
――『日本美術を見る眼』 28*
――『日本絵画の近代』 28
――『日本近代美術史論』 28
――『日本近代の美意識』 28
――『西洋の眼 日本の眼』 28
高山大毅 Takayama Daiki
――『近世日本の「礼楽」と「修辞」』 16*
――「徂徠学の風景」 24
竹内瑞穂 Takeuchi Mizuho
――『「変態」という文化』 81
瀧井一博 Takii Kazuhiro
――『文明史のなかの明治憲法』 109*
――『ドイツ国家学と明治国制』 109
――『伊藤博文』 110
――編『伊藤博文演説集』 110
――『明治国家をつくった人びと』 110
――『渡邉浩基』 110
玉上琢弥 Tamagami Takuya
――『物語文学』 60*
玉木順彦 Tamaki Masahiko
――『近世先島の生活習俗』 155
田中史生 Tanaka Fumio
――「越境する古代」 179
田中純一郎 Tanaka Jun'ichirō
――『日本映画発達史』 144
田中雅一 Tanaka Masakazu
――編『軍隊の文化人類学』 51*
田中貴子 Tanaka Takako
――『性愛の日本中世』 63
種石悠 Taneishi Haruka「総説：先史時代の北海道に及んだ、北からの文化の波」 179
谷川恵一 Tanikawa Kei'ichi
――『言葉のゆくえ』 75
――『歴史の文体 小説のすがた』 75*
寺前直人 Teramae Naoto

――『文明に抗した弥生の人びと』 90
田世民 Tien Shih-min
――『近世日本における儒礼受容の研究』 15*
戸田禎佑 Toda Teisuke
――『日本美術の見方』 27*
東北・関東前方後円墳研究会 Tōhoku Kantō Zenpōkōenfun Kenkyū-kai
――編『古墳と続縄文文化』 93
東北芸術工科大学東北文化研究センター Tōhoku Geijutsu Kōka Daigaku Tōhoku Bunka Kenkyū Center
――編『北から生まれた中世日本』 180
戸松 泉 Tomatsu Izumi
――『複数のテクストへ』 74*
――『小説の〈かたち〉・〈物語〉の揺らぎ』 74
富塚昌輝 Tomitsuka Masaki
――『近代小説（ノベル）という問い』 81
豊見山和行 Tomiyama Kazuyuki
――『琉球王国の外交と王権』 161*
友田義行 Tomoda Yoshiyuki
――『戦後前衛映画と文学』 81
坪井秀人 Tsuboi Hideto
――『感覚の近代』 76*
――『声の祝祭』 76
――『性が語る』 76
――『戦争の記憶をさかのぼる』 76
都出比呂志 Tude Hiroshi
――『古代国家はいつ成立したか』 86*
――『日本農耕社会の成立過程』 93
――『前方後円墳と社会』 93
筒井淳也 Tsutsui Jun'ya
――『仕事と家族』 126
辻 惟雄 Tuji Nobuo
――『奇想の系譜』 30*
Turim, Maureen Cheryn
――, *The Films of Nagisa Oshina* 153

宇田川洋 Udagawa Hiroshi
――『アイヌ文化成立史』 180
植木哲也 Ueki Tetsuya
――『学問の暴力』 180
――『植民学の記憶』 180
上野千鶴子 Ueno Chizuko
――編『主婦論争を読む 全記録』 123*
上野友愛 Ueno Tomoe・岡本麻美 Okamoto Asami
――『かわいい絵巻』 65
上里隆史 Uezato Takashi
――『海の王国・琉球』 160*
梅原 猛 Umehara Takeshi
――『日本の深層』 89*
梅原猛・中上健次 Nakagami Kenji
――『君は弥生人か縄文人か』 93

和田敦彦 Wada Atsuhiko
――『読書の歴史を問う』 72*
――『越境する書物』 72
――『書物の日米関係』 72
――『読むということ』 72
Wada-Marciano, Mitsuyo
――, *Japanese Cinema in the Digital Age* 153
――, *Nippon Modern* 144, 153
脇田晴子 Wakita Haruko, S・B・ハンレー Susan B. Hanley
――編『ジェンダーの日本史』 126*
――, Anne Bouchy, and Ueno Chizuko, eds., *Gender and Japanese History*（英訳） 127
渡辺秀夫 Watanabe Hideo
――『詩歌の森』 61*
渡辺浩 Watanabe Hiroshi
――『近世日本社会と宋学』 24
――『日本政治思想史』 24
渡辺尚志 Watanabe Takashi
――『近世百姓の底力』 99*
――『百姓の力』 105
渡辺仁 Watanabe Hitoshi
――「アイヌの生態系」『人類学講座 12 生態』 180
――, *The Ainu Ecosystem* 180
渡辺京二 Watanabe Kyōji
――『逝きし世の面影』 96*
渡辺美季 Watanabe Miki
――『近世琉球と中日関係』 162
渡辺実 Watanabe Minoru
――『平安朝文章史』 68
渡辺泰 Watanabe Yasushi 137

山田昌弘 Yamada Masahiro
――『近代家族のゆくえ』 125*
山田伸一 Yamada Shinichi
――『近代北海道とアイヌ民族』 180
山田康弘 Yamada Yasuhiro
――『つくられた縄文時代』 91*
山岸俊男 Yamagishi Toshio
――『信頼の構造』 104*
山口昌男 Yamaguchi Masao
――『「敗者」の精神史』 50

（山口昌男）――『天皇制の文化人類学』 50
――『「挫折」の昭和史』 50
山口弥一郎 Yamaguchi Yaichirō
――『津波と村』 56*
山本七平 Yamamoto Shichihei
――『「空気」の研究』 101*
――『日本人とユダヤ人』（イザヤ・ベンダサン） 105
山下範久 Yamashita Norihisa
――『世界システム論で読む日本』 105
大和礼子 Yamato Reiko
――『生涯ケアラーの誕生』 125*
柳田國男 Yanagita Kunio
――『不幸なる芸術』 131
――『口承文芸史考』 132
――『郷土生活の研究法』 135–36
――『明治大正史世相篇』 131
矢野美沙子 Yano Misako
――『古琉球期首里王府の研究』 160
矢代幸雄 Yashiro Yukio
――『日本美術の特質』 29
――『サンドロ・ボッティチェリ』 29
――『世界に於ける日本美術の位置』 29*
安井眞奈美 Yasui Manami
――『出産環境の民俗学』 58
――編『出産の民俗学・文化人類学』 58
米山俊直 Yoneyama Toshinao
――『祇園祭』 50
――『小盆地宇宙と日本文化』 50
――『「日本」とはなにか』 50
――『天神祭』 50
吉本隆明 Yoshimoto Taka'aki
――『マス・イメージ論』 133
Yoshimoto, Mitsuhiro
――, *Kurosawa* 153
吉野作造講義録研究会 Yoshino Sakuzō kōgiroku kenkyū-kai
――編『吉野作造政治史講義』 113